

核兵器なくそう・世界青年のつどい

第3回準備委員会

日時 2009年2月3日(火)午後18:30~20:30

場所 日本原水協会議室

出席者

報告

議題

1、つどいin 09 静岡の運営・プログラム、パンフレット(別紙)

2、「核兵器のない世界を ニューヨーク行動」キャンペーン呼びかけ人アピール

3、つどいin 09 静岡に向けて

4、その他

報告

- 1、 日本原水協加盟中央団体、都道府県原水協に参加のよびかけ（別紙）と「つどい 09in 静岡」チラシを送付。（60団体各1枚、東京・神奈川・静岡・愛知各300枚、大阪200枚、埼玉・千葉・兵庫各100枚、その他39道府県各10枚）
- 2、 『原水協通信』2月号・2面に「つどい 09in 静岡」案内掲載。
- 3、 イ・ジュンキュさん「つどい 09in 静岡」パネリスト決定。
- 4、 静岡現地実行委員会報告・利波さんから

議題

- 1、「核兵器のない世界を ニューヨーク行動」キャンペーン呼びかけ人アピール案（別紙）の呼びかけ対象者、発表時期など

提案：本日アピール確認し、「核兵器なくそう」という趣旨に賛同してくれる人は誰でも個人名と肩書きで参加できるようにして各団体で賛同人を集め、前川が集約して2月17日の第4回準備委員会で発表したい。

2、参加者組織

「つどい 09in 静岡」に向けての運動と、参加者をどう増やすのか

東京（杉並、和光大学）、埼玉（高校生平和ゼミナール）、千葉（ピース バス チバ）、神奈川、愛知など青年が複数参加する動きが出てきている。

3、つどい in 09 静岡の運営・プログラム

15:30 グランシップ1001-2で行われる分科会6「ビキニ事件と原水爆禁止運動を学ぼう」の企画運営に協力する。安齋育郎先生の講演、グループトークなど。

18:30 グランシップ会議ホール・風で行われている分科会1「核兵器のない世界を - 草の根活動の交流・連帯」終了。スタッフ全員でただちに設営、開場

19:00 アイスブレイク(6分)

うたごえから折鶴、Believe (NHK「生きもの地球紀行」テーマソング)、すてきな友達 (劇団四季ミュージカル「人間になりたがった猫」) のプレゼン

19:06 主催者あいさつ(4分) 田中 悠

現地特別報告 現地実行委員長

19:10 ビキニ事件の実相伝える静岡現地実行委員会作成の映像(15分)

静岡現地実行委員会の映像シナリオ

職の不安、生活の不安

- ・派遣村の映像(去年の暮東京日比谷公園にたくさんの派遣切りにあった青年が集った・・・)

- ・企業利益の実態と新自由主義という経済の暴力、日本の労働賃金の低さ

世界の不安、経済危機、南北問題、格差社会

- ・株価の問題の奥にある社会構造の欠陥

- ・各国軍事費比較と途上国支援に掛かる費用の比較

覇権構造、戦争で儲ける企業

- ・ハリバートンなどの戦争事業から中国に進出している企業の実態

核兵器の問題と戦争のしくみ

- ・そもそもなぜ戦争が生まれるのか?

- ・広島長崎から冷戦構造での核開発競争
- ビキニ事件から始まる原水爆禁止の世界的運動
- ・第五福竜丸の被災、読売新聞のスクープから世界的大事件へ
- ・放射能の恐怖、原水爆禁止世界大会
- ・NPT 条約へ
- 核兵器をめぐる NPT 世界会議の流れ
- ・そして 2010 年再検討会議

- 19:25 パネルディスカッション「変化する世界と日本 2010年NPTへ『核兵器のない世界』は可能か」(仮題) <パネリスト:安齋育郎先生、ジョゼフ・ガインザさん(アメリカ)、イ・ジュンキュさん(韓国) コーディネーター:国吉綾乃さん(全労連青年部)> (60分)
- コーディネーターの国吉綾乃さんからジョゼフ・ガインザさん、イ・ジュンキュさん、安齋先生に青年にとってなぜNPTが大事なのかなどを一問一答形式で。

タイトル案:「『核兵器のない世界』のために私たちにできること」

- 20:25 2010年ニューヨーク行動へ 青年運動大交流会(30分)
- 2005年NPTニューヨーク行動参加者の体験談

「青年運動大交流会」というネーミングを考えよう。

20:55 まとめとアピール提案(5分) 野村昌広(全労連青年部書記長)

21:00 終了、撤収開始

22:00 完全退室

* 参加費

500円

* スタッフ体制 民医連から2人以上

・ 責任者、副責任者

(前川) (利波)

・ 受付+参加費受領 6人(中央2人+現地4人)

(全労連) (全労連) () () ()
()

・ 誘導 4人(現地)

() () () ()

・ 来賓対応 1人(中央)

(野村)

・ 総合司会 2人(中央、現地各1人)

(西村) ()

・ 映像、音響、照明 各1人(現地)

() () ()

・ 舞台 1人(中央)、舞台スタッフ 2人()

(石垣) () ()

当日要事前打合せ

・ 会場スタッフ 2人()

() ()

- ・ タイムキーパー 1人(現地)
()
- ・ スチール撮影 2人(中央、現地各1人)
(島田)()
- ・ ビデオ撮影 2人(中央、現地各1人)
(梶原)()

現地受付スタッフ4人は開会后中に入り舞台、会場スタッフへ

* 配布パンフレット編集・印刷・製本日程

パンフレット企画書提案(野村)

「2009 核兵器なくそう世界青年のつどい in 静岡」

パンフレット作成企画書

事務局 野村昌弘(全労連)

1. 目的

「継承と発信」を合言葉に核兵器をなくす運動を青年の分野から推進してきた。その青年運動をさらに発展させるために、集会の成功が重要であり、その「核兵器をなくしたい」熱い思いを職場・地域にもって帰ってもらうためにも「パンフレット」の存在が鍵となる。参加者にとって意義あるものを作成することが目的であり、主催者側の「多々ある宣伝物の中のひとつ」であってはならない。そのため、運営委員会での集団の議論で、内容を深め吟味し、相互の確認のうえで全国の「2010年NPT再検討会議に向けた」運動の更なる発展をめざした印刷物を作成する。

2. 仕様

A4判左とじ、モノクロ印刷、450冊(参加目標に合わせて)

3. 内容

表紙(オモテ:チラシと同様な感じ?) 1p分

表紙(内側:プログラム) 1p分

あいさつ(中央実行委員長、現地実行委員長) 計1p分

基礎学習資料（現地 DVD とあわせて）計_____p分

- ・ ビキニ事件とは
- ・ 世界の核兵器廃絶運動のあゆみ
- ・ 2010年のNPTとは？
- ・ 現在の格差と貧困、世界的な金融危機と、核兵器が与える影響とは
- ・

国民平和行進、09 広島長崎の「世界青年のつどい」の紹介 1 p分

各組織・サークルからの活動報告<1/2 ページで粹ひとつ> 計_____p分

4. 工程

- 16（月） 原稿すべて締め切り
- 17（火）～作業開始
- 23（月） 仮完成 運営委員で点検回覧
- 24（火） 最終点検
- 25（水） 印刷、製本
- 26（木） 現地へ宅配便にて発送
- 27（金） 必着

5. その他

活動紹介の発言時間が保証できないので、原稿をあつめ、パンフレットに記載する必要がある。よって、「活動紹介原稿募集」に力を注ぐ必要がある。

感想文用紙は、別途作成してください。

基本は、切り張り編集になります。また、写真や図などは、できるだけ使い青年の趣向にあわせる。

校正点検は、fax か直接渡して見てもらう。メールはデータが重過ぎるので無理。

できるだけすばやく返信してください。時間がなく、作る側も必死なので。夜露死苦！

4. その他

第4回準備委員会日程：2月17日（火）18：30～20：30@日本原水協会議室

今後の日程

2月14日(土) 原爆症認定集団訴訟宣伝@渋谷八千公前 12:00~13:00

2月15日(日) 静岡現地実行委員会@生協労連事務所 時間未定

2月16日(月) バレンタイン ROCK 行動 in アキバ 19:00~20:00

2月17日(火) 第4回準備委員会 18:30~20:30

2月22日(日) 静岡現地実行委員会 時間未定

2月28日(土) 「つどい 09 in 静岡」 19:00~21:00